

第105回国立天文台運営会議議事抄録

日 時：2022年3月11日（金）10時00分～18時10分

場 所：国立天文台中央棟応接室及びTV会議

出席者：渡部（議長）

出席者（TV）：土居（副議長）、犬塚、大橋、河北、兒玉、坂井、高田、濤崎、藤澤、
山崎、井口、鶴澤、小久保、小林、齋藤、野村、深川、満田、吉田 各委員

欠席者：草野委員

オブザーバー：常田台長、藤田事務部長（TV）、倉崎台長特別補佐（TV）

（台長等諸報告）

1. 研究教育職員の人事異動について

常田台長から、資料2に基づき、2022年3月11日現在の研究教育職員の人事異動について報告があった。

2. 次期執行部体制について

常田台長から、資料3に基づき、次期執行部体制について報告があった。

3. 台長諸報告

常田台長から、資料4-1に基づき、2022年度予算、TMTの状況及び大規模学術フロンティア促進事業の状況について報告があった。続いて、河津財務課長から、資料4-2に基づき、2022年度予算の補足説明があり、質疑応答を行った。

議 事

1. 前回議事抄録について

渡部議長から、資料1に基づき、第104回議事抄録について説明があり、承認した。

2. 研究教育職員等の人事について

（1）研究教育職員の公募について

吉田委員から、資料5に基づき、ハワイ観測所教授の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、吉田委員から、資料6に基づき、ハワイ観測所助教の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、野村委員から、資料7に基づき、科学研究部教授の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、野村委員から、資料8に基づき、科学研究部助教の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、深川委員から、資料9に基づき、アルマプロジェクト准教授の公募について説明があり、質疑応答の後、公募文を一部修正することとし、承認した。

続いて、深川委員から、資料10に基づき、アルマプロジェクト助教の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、満田委員から、資料11に基づき、JASMINEプロジェクト准教授の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

続いて、鶴澤委員から、資料12に基づき、先端技術センター准教授の公募について説明があった。審議の結果、職務内容の記載の見直しを検討し、次回運営会議にて改めて審議することとなった。

続いて、満田委員より、資料13に基づき、天文データセンター研究技師の公募について説明があり、質疑応答の後、承認した。

上記公募に係る人事候補者選考会の構成員については、次期運営会議にて選出することを確認した。

承認された公募

ハワイ観測所	教授	1人
ハワイ観測所	助教	1人
科学研究部	教授	1人
科学研究部	助教	1人
アルマプロジェクト	准教授	1人
アルマプロジェクト	助教	1人
JASMINE プロジェクト	准教授	1人
天文データセンター	研究技師	1人

(2) 研究教育職員の選考について

太陽観測科学プロジェクト教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料1に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

太陽観測科学プロジェクト 教授 1名

ハワイ観測所准教授の選考について、人事候補者選考会から、回収資料2に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

ハワイ観測所 准教授 1名

天文情報センター前任研究技師の選考について、人事候補者選考会から、回収資料3に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

天文情報センター 前任研究技師 1名

重力波プロジェクト助教の選考について、人事候補者選考会から、回収資料4に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

重力波プロジェクト 助教 1名

RISE月惑星探査プロジェクト助教の選考について、人事候補者選考会から、回収資料5に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

RISE月惑星探査プロジェクト 助教 1名

(3) 年俸制特任教員の選考について

アルマプロジェクト特任助教の選考について、人事候補者選考会から、回収資料6に基づき、審査報告があった。審議の後、候補者について可否投票を行った結果、次のとおり採用することとした。

アルマプロジェクト 特任助教 1名

(4) 年俸制特任教員の人事について

鶴澤委員から、回収資料7に基づき、先端技術センター特任教授の人事について説明があり、審議の結果、承認した。

続いて、吉田委員から、回収資料8に基づき、TMTプロジェクト特任教授の人事について報告があった。

(5) 職務確認書について（報告）

常田台長から、資料14に基づき、以下の者に係る職務確認書の報告があった。

2021年10月1日付着任 ハワイ観測所（1名）

2021年11月1日付着任 アルマプロジェクト（1名）

2022年2月1日付着任 天文シミュレーションプロジェクト（1名）

2022年3月1日付着任 天文データセンター（1名）

3. 連携教授等の称号付与について

齋藤委員から、資料15及び回収資料9に基づき、連携教授等の称号付与にあたり、候補者の研究計画・研究概要及び受入責任者等について説明があり、審議の結果、次のとおり決定した。

連携教授 1名

4. 客員教授の辞退について（報告）

齋藤委員から、資料16に基づき、客員教授2名の辞退について報告があった。

5. 運営会議外部委員協議会について

(1) 第4回運営会議外部委員協議会について

土居副議長から、資料17に基づき、第4回国立天文台運営会議外部委員協議会について報告があった。

(2) 応募者数の少ない人事公募への対応について

土居副議長から、資料18に基づき、応募者数の少ない人事公募への対応について説明があり、意見交換を行った。

(3) 科学研究部諮問委員会の設置について

土居副議長から、資料19に基づき、科学研究部諮問委員会の設置について説明があり、意見交換を行った。次期執行部を中心に検討していくこととした。

(4) 国立天文台のミッションについて

土居副議長から、資料20に基づき、国立天文台のミッションについて説明があり、意見交換を行った。

6. 国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会報告書への対応状況について

この議題では、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会の委員7名全員がオンラインで参加した。

常田台長から、資料21に基づき、国立天文台コミュニティ間意思疎通推進委員会報告書への対応状況について説明及び質疑応答があり、了承された。今後も各委員から意見やコメント等があれば随時対応することを確認した。

7. その他（報告）

(1) 野辺山宇宙電波観測所有料望遠鏡時間の提案について（報告）

齋藤委員から、資料22に基づき、野辺山宇宙電波観測所有料望遠鏡時間の提案について説明があり、意見交換を行った。

(2) EA0の状況について

齋藤委員から、資料23に基づき、EA0の状況について報告があり、意見交換を行った。

(3) 2021年度プロジェクト評価の進捗状況について

齋藤委員から、資料24に基づき、2021年度プロジェクト評価の進捗状況について報告があった。

(4) 研究交流委員会について

齋藤委員から、資料25に基づき、2021年度第2回研究交流委員会について報告があった。

最後に、常田台長及び執行部から挨拶があった。

以上